

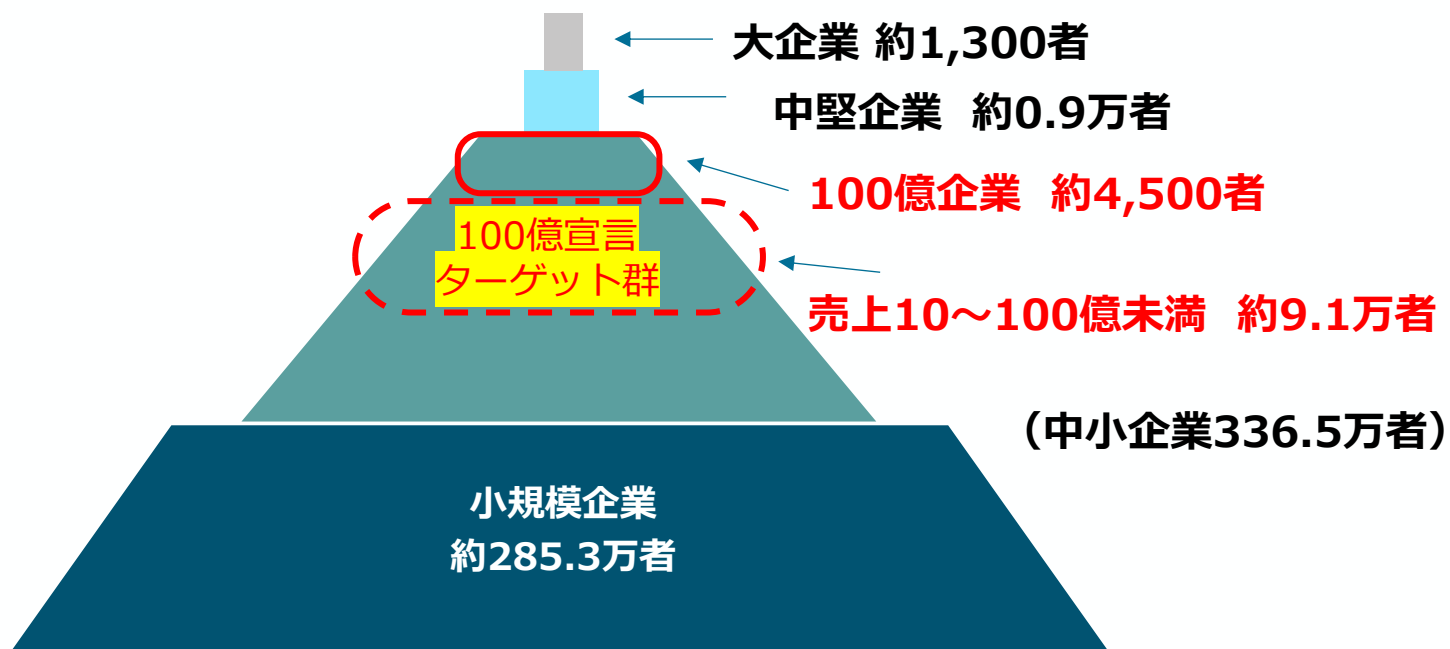
中小企業成長加速化補助金 効果検証シナリオ（第2版）

2026年3月31日

中小企業庁 経営支援課

成長志向の中小企業に向けた支援の始動

- 2034年度までに、売上高100億円に達成する中小企業数を10,000者（新たに5,500者創出）にすることを実現するため、令和7年5月より成長志向の中小企業に向けた支援枠組み（「100億宣言」）を新たに開始。
- 「100億宣言」とは売上高100億円を目指す中小企業が、実現に向けた取組（成長投資や賃上げなど）を表明するもの。
- 本事業では、賃上げへの貢献、輸出による外需獲得、域内の仕入による地域経済への波及効果が大きい売上高100億円超を目指す中小企業（「100億宣言」企業）に対して、成長加速化補助金などの支援策を実施。



(出所) 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」再編加工

「100億宣言」について

- 「100億宣言」は、経営者が会社を成長させることを自らコミットし、対外的に公表するものであり、経営者の成長への持続的な動機付けとなる。宣言検討の過程において、自社の資源を直視し、目まぐるしく変化する外部環境も取り入れながら、成長実現への道筋を熟慮することにも繋がる。
- また、他の経営者の100億宣言が、成長のポテンシャルはあるものの大胆な挑戦へ踏み出せていない経営者に対して、成長のきっかけや動機付けを提供する。さらに、高い成長を目指す経営者の可視化により、中小企業の飛躍的成長を応援する社会の機運醸成を図り、経営者の成長意欲の持続・更なる向上にも繋げていく。

【宣言に記載する具体的な内容】

- ① 企業概要
- ② 企業理念・経営者の意気込み
- ③ 売上高100億円実現の目標と課題
- ④ 売上高100億円に向けた具体的措置（取組）

【宣言のメリット】

- ✓ 宣言取得による補助金等の活用
 - 成長加速化補助金
 - 経営強化税制の拡充措置など
- ✓ 経営者ネットワークへの参加
 - 宣言を行った成長を目指す経営者が、地域・業種を超えて繋がれるネットワークを構築。
- ✓ 宣言の公式ロゴマーク活用による自社PR



(参考)「100億宣言」フォーマット

100億宣言

株式会社 百億電機 (製造業)

例



百億電機



主力商品 家電製造

- 本社所在地：大阪府大阪市XX区
- 事業概要：大手家電メーカーのOEM製造およびスマート家電の自社製品の製造・販売
- 常時使用する従業員：54名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：60億円
(2025年3月期)
- 法人番号：11111111111111
- Web：https://〇〇

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
百億 製造

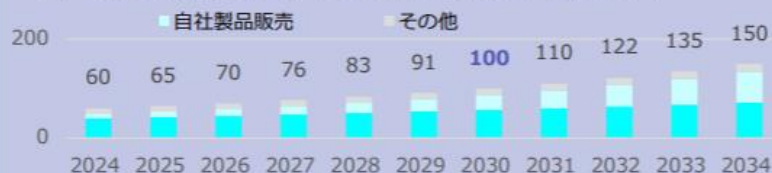
豊かなカーボンニュートラル社会の実現

百億電機は家電を通じ、ヒトの意図を察して家電が便利に連携する豊かな暮らしを実現し、出力やOn/Offをコントロールすることで社会全体が無理なくカーボンニュートラルに向かう世界を目指します。工場の環境整備や従業員の待遇改善に投資していくことで、仲間である社員を大事にしながらビジョンを達成したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高達成に向け、OEM製造の堅実な成長とともに、自社製品販売で年率20%程度の成長を目指す。



課題

- ・デザイン性の高い自社企画製品の設計・生産
- ・スマートホーム標準規格への準拠や連携機能の強化に向けたシステム開発力の強化
- ・海外、特に韓国/台湾エリアの市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・企画におけるUXデザインやサービスデザイン手法の導入
- ・設備投資による自社企画製品の製造ライン拡大
- ・スマートホーム関連開発の内製化
- ・韓国/台湾への展示会出展や卸との協業による販売先開拓

実施体制

- ・社長直轄でのUX部署、ソフトウェア部署の立ち上げと、部長級人材を新規に雇用(26年内目標)
- ・東南アジア向け越境EC企業やジェグテックを活用した海外販売パートナーシップの拡大
- ・深圳への新たなR&Dや製造体制の立ち上げ

100億企業を創出するための経営者ネットワーク

- 売上高100億円は「既存の事業の延長では達成できない高い成長目標」であり、100億企業の創出を加速させるためには、こうした高い成長意欲を持つ経営者が良質なネットワークに参加し、成長に向けた気づきを得る環境が必要。
- こうした経営者ネットワークが構築されることで、機運醸成にもつながり、より多くの経営者が100億企業を目指しやすくなる「好循環」が生まれる。

100億企業創出の加速に向けた「好循環」の仕組み

① 100億企業を目指すことを表明

- 100億という高い目標を定め、表明することで、それを達成するための課題や戦略を研究する。
- 目標の公表により、世間の注目が集まることで、支援や助言、ビジネスチャンスを得やすくなる。



② 100億企業を目指す経営者のネットワークを構築



- 地域や業種を超えた、多様・異質な経営者のネットワークであり、高い成長意欲を共有する。
- 100億達成に資する成長の視座・発想を得られ、高い成長を目指す経営者ならではの悩み・解決策を共有できる。

③ 優れた経営者を称揚



- 100億を目指す企業の中で、実績を上げた企業や特に優良な企業は、表彰等で経営者個人を称揚。
- これにより、成長を目指す経営者の社会的評価を高める。

④ 社会の機運醸成



- 社会の中で「100億企業・経営者」というブランドが形成される。
- より多くの経営者が100億企業や成長を目指すきっかけとなる。

中堅・中小企業向け投資支援メニュー

※令和7年度補正予算等

売上規模		事業者数	売上拡大	高付加価値化
100億円以上	大企業	約1,300者		
	中堅企業	約0.9万者	中堅等大規模投資補助金 【中堅向け】 上限50億 補助率1/3	✓ 会社を急成長させたい ✓ 上場を目指したい
	中小企業	約4,500者		
100億未満 10億円		約9万者	100億企業支援 成長加速化補助金 上限5億 補助率1/2	✓ 承継前に事業を磨きたい ✓ M&Aの統合効果を出したい
10億円 1億円		約60万者	新事業進出・ものづくり補助金 上限9,000万 補助率1/2等	✓ 新商品をつくりたい ✓ 海外展開したい ✓ 異分野進出したい
1億円 1,000万円		約140万者		事業承継・M&A補助金 上限2,000万 補助率1/2等
1,000万円以下		約140万者	持続化補助金 上限250万 補助率2/3 等	✓ 販路を広げたい ✓ 商品をPRしたい
				省力化投資補助金 上限1億 補助率1/2等
				デジタル化・AI導入補助金 上限450万 補助率1/2等

中小企業成長加速化補助金

- 賃上げへの貢献、輸出による外需獲得、域内の仕入による地域経済への波及効果が大きい**売上高100億円超を目指す中小企業の大胆な投資を支援。**

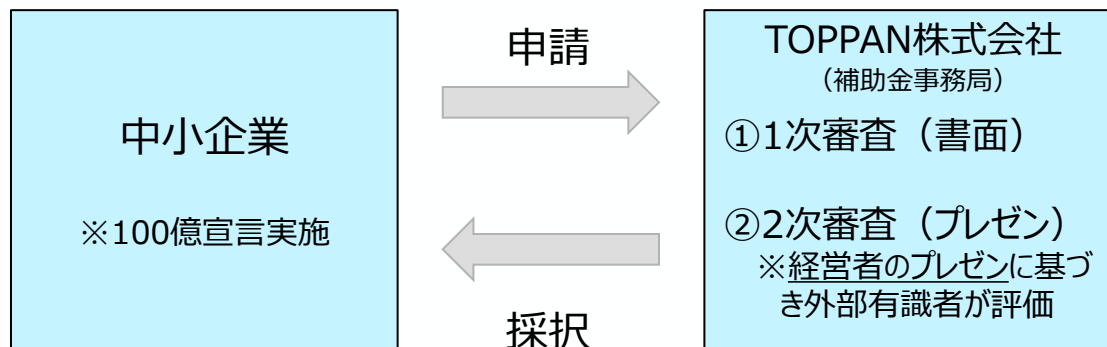
【概略】

※1次公募 採択倍率：約6.0倍

項目	内容
1 上限額	5億円（補助率1/2）
2 事業期間	交付決定日から24か月以内
3 対象者	売上高100億円を目指す中小企業 （売上高10億円以上100億円未満）
4 要件	<ul style="list-style-type: none"> ・「100億宣言」を行っていること ・投資額1億円以上 ・一定の賃上げ要件※を満たす今後5年程度の事業計画 ※1人当たり給与支給総額4.5%以上
5 対象経費	建物費、機械装置費、ソフトウェア費、外注費 等



【申請の流れ】



【審査基準（ポイント）】

経営力

- ①将来の売上高100億円に向けた中長期的なビジョンや計画を有し、その上で、今後5年程度の経営者の明確なシナリオ、成長余力を最大限伸張した事業戦略（売上高成長率、付加価値増加率、売上高に占める投資比率（本補助事業））
- ②賃上げ・投資の持続可能性
- ③外部・内部環境の分析（市場ニーズの検証、差別化戦略等）
- ④適切な成果目標・管理体制
- ⑤グループ企業・コンソーシアムの場合は相乗効果

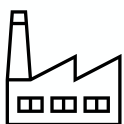
波及効果

- ⑥域内仕入の拡大や地域における価値創造（サプライチェーン、ものづくり高度化、イノベーション、地域資源活用等）
- ⑦地域のモデル企業としての取組（取引適正化、BCP・知財・経済安全保障の対応、女性活躍等）
※例えば地域未来牽引企業、健康経営優良法人、パートナーシップ構築宣言、事業継続力強化計画等

実現可能性

- ⑧早期に実施可能な経営体制
- ⑨財務状況（ローカルベンチマーク）
- ⑩金融機関の支援姿勢（財務改善・成長資金の供給方針等）

【活用イメージ】



工場、物流拠点
などの新設・増築



イノベーション創出
に向けた設備の導入



自動化による
革新的な生産性向上

(参考) 1次公募における各種指標

採択倍率：約6.0倍

			採択者 (n=211)	申請全体 (n=1270)
売上高成長率				
① 全社売上成長率（年平均上昇率）*3	平均値		26.4%/年	17.8%/年
	中央値		23.7%/年	15.7%/年
付加価値増加率				
② 全社付加価値増加率（年平均上昇率）*3	平均値		27.5%/年	18.4%/年
	中央値		25.7%/年	15.3%/年
売上高投資比率				
③ 売上高投資比率（最新決算期における比率）*4	平均値		53.5%	32.7%
	中央値		44.0%	23.9%
給与増加率*1,2				
④ 従業員及び役員の1人当たり給与支給総額の増加率（年平均上昇率）*3	平均値		5.9%/年	4.8%/年
	中央値		5.6%/年	5.0%/年
⑤ 給与支給総額の増加率（年平均上昇率）*3	平均値		17.0%/年	9.3%/年
	中央値		9.8%/年	6.0%/年
財務健全性*5				
⑥ ローカルベンチマークの得点	平均値		21.6点	20.8点
	中央値		21.7点	21.0点
その他（参考数値）				
⑦ 最新決算期の売上高	平均値		29.5億円	40.7億円
	中央値		21.9億円	34.8億円
⑧ 補助事業全体に要する経費（税抜）	平均値		12.6億円	9.7億円
	中央値		11.0億円	8.8億円

*1 申請者が目標として選択した基準（給与支給総額または従業員及び役員の1人当たり給与支給総額）に基づき集計

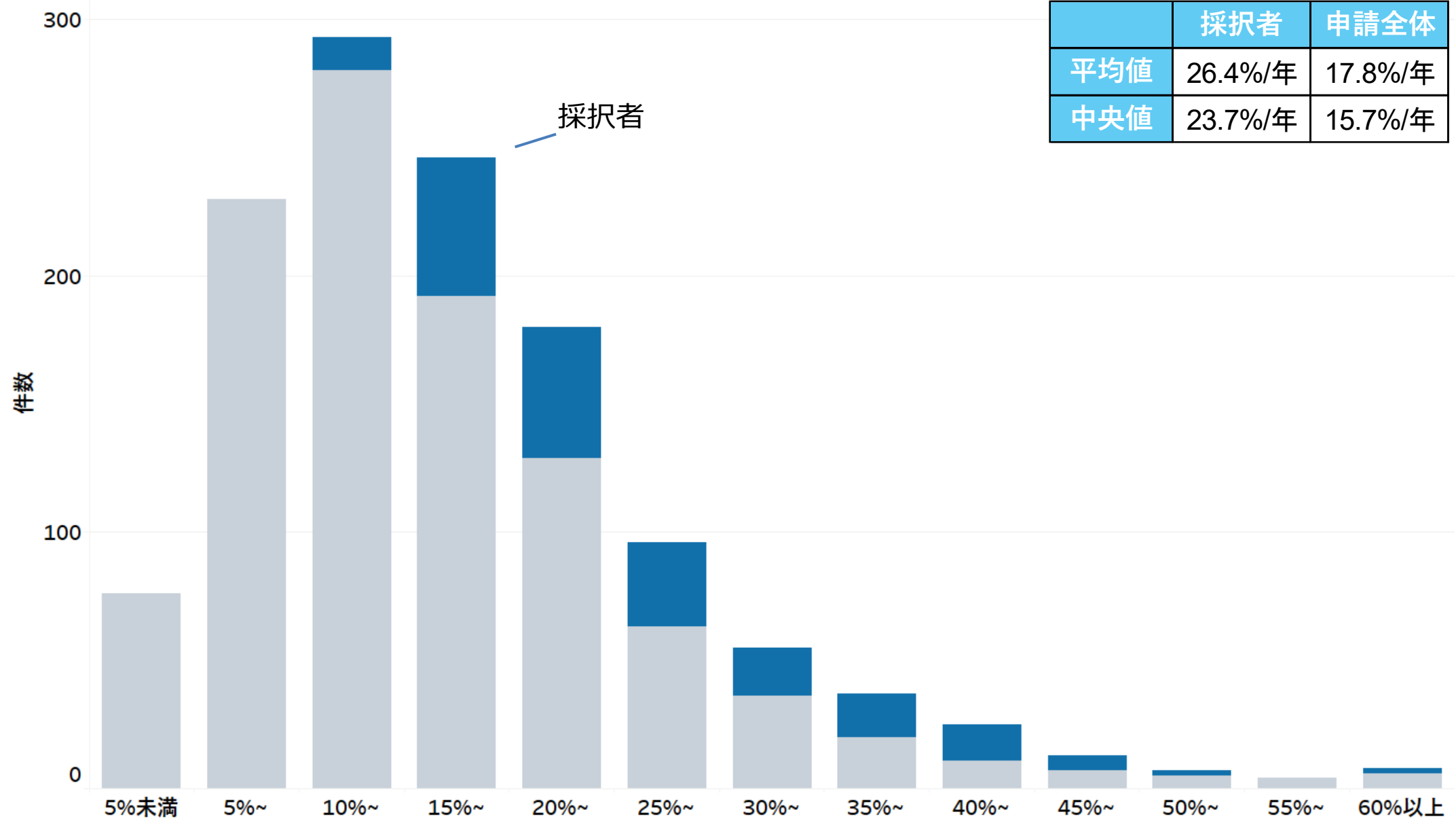
*2 給与増加率は、共同申請の場合の構成事業者別に事業者単位で集計（事業者数の合計は採択者258者、申請全体1538者）※リース会社を除く

*3 基準年度（補助事業完了日を含む事業年度）と事業化報告3年目となる年度の数値を比較した率

*4 最新決算期の全社売上高に対する、補助事業全体に要する経費の割合

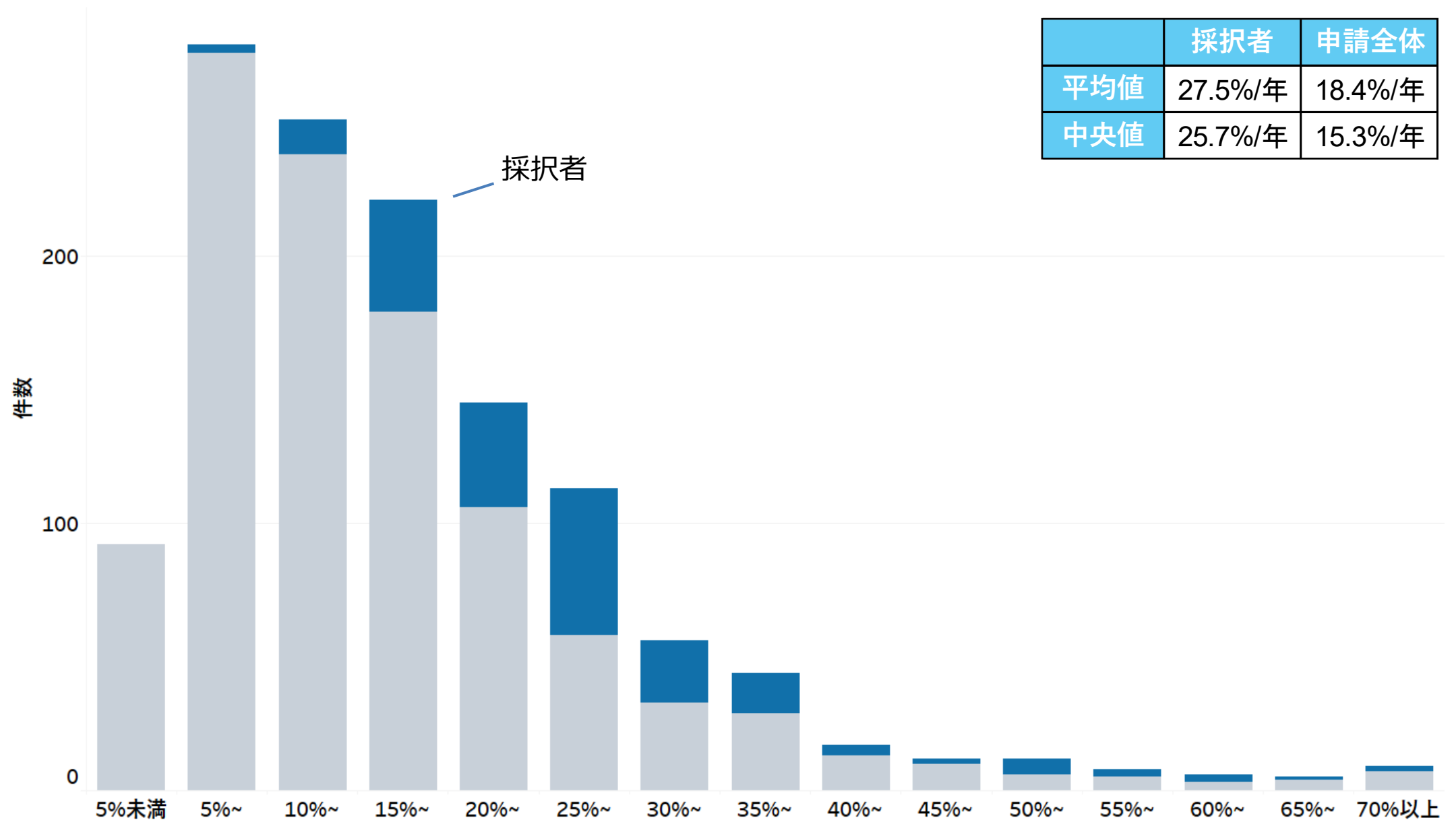
*5 採択者における「金融機関による確認書」の提出率は96.2%（203件/211件）

成長加速化補助金 売上成長率の分布



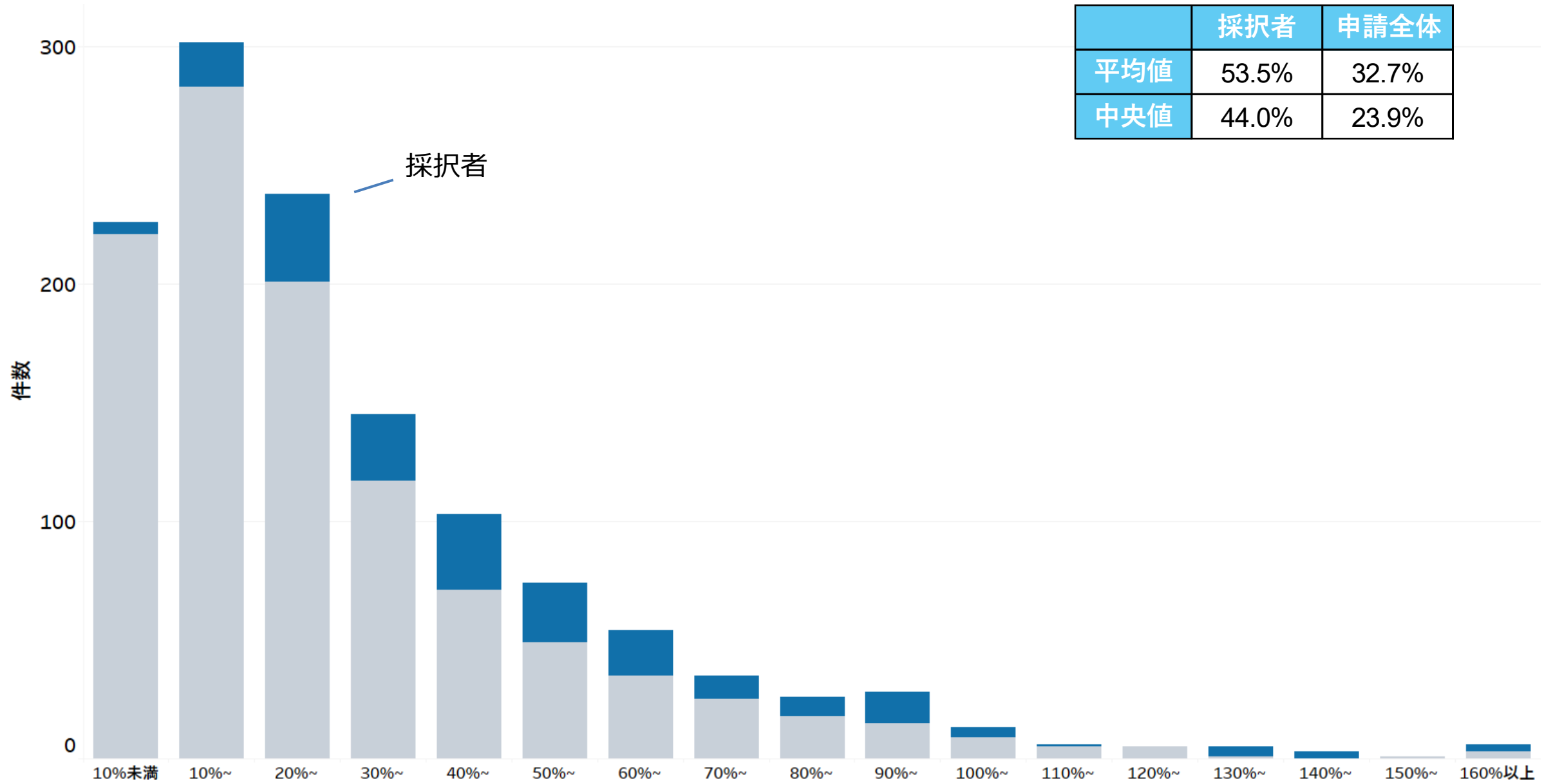
	採択者	申請全体
平均値	26.4%/年	17.8%/年
中央値	23.7%/年	15.7%/年

成長加速化補助金 付加価値増加率の分布



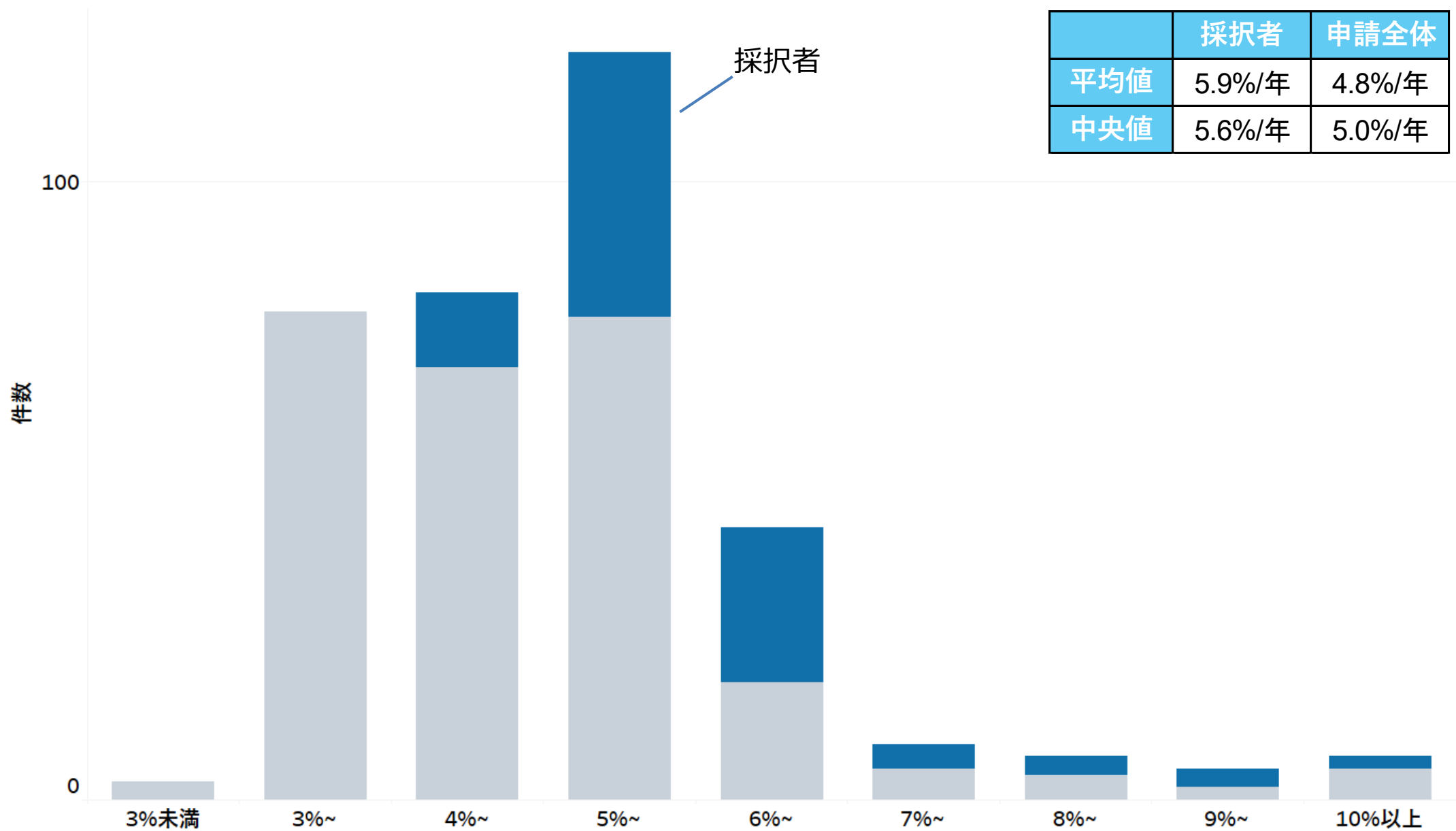
	採択者	申請全体
平均値	27.5%/年	18.4%/年
中央値	25.7%/年	15.3%/年

成長加速化補助金 売上高投資比率の分布

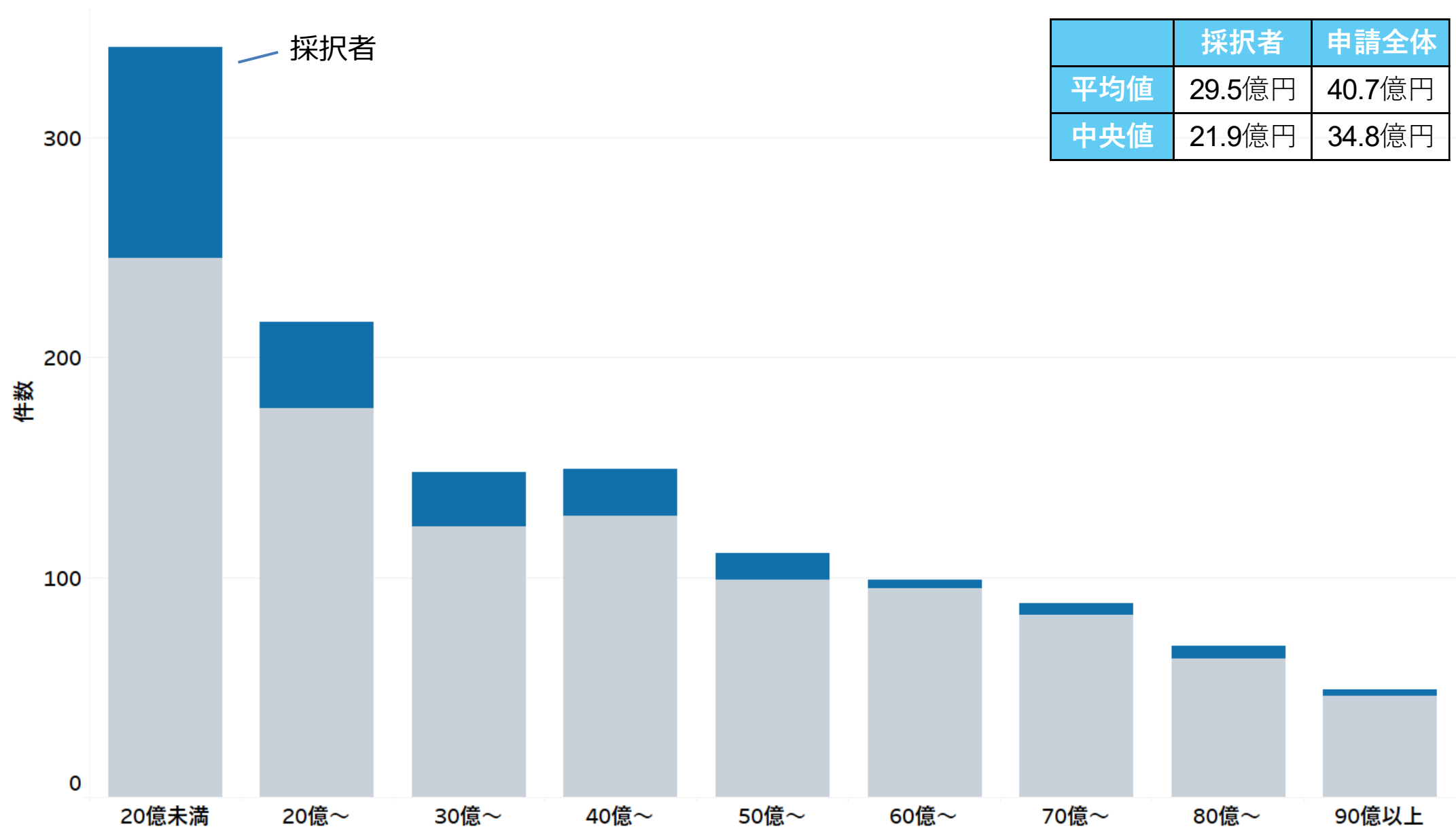


	採択者	申請全体
平均値	53.5%	32.7%
中央値	44.0%	23.9%

成長加速化補助金 給与支給総額(1人当たり)の増加率の分布



成長加速化補助金 売上高の分布



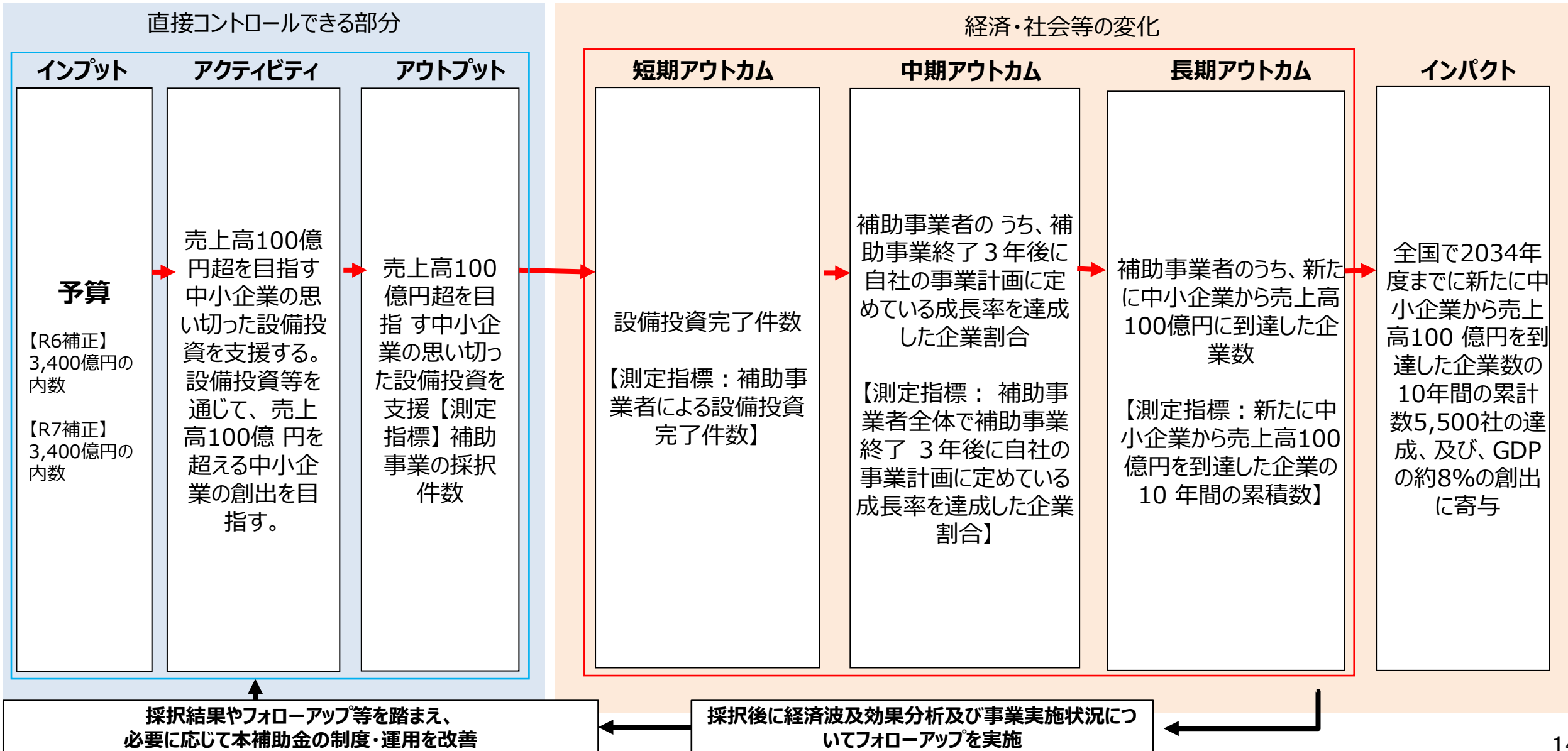
100億企業創出による経済効果の試算

		宣言企業200社が実現	宣言企業2000社が実現	政府目標の実現	政府目標実現 (10000社) の場合のインパクト
100億企業数		現在4500社 +200社	現在4500社 +2000社	現在4500社 +5500社	中小企業数336.5万のうち、 ・大企業 0.03% ・中堅企業 0.26% ・100億企業 0.13%⇒0.3%
100億企業の追加創出 による <u>直接効果</u>	①設備投資	3,691億円	3兆5,662億円	9兆8,070億円	設備投資額の約19% R5年度:51.5兆円
	②付加価値	5,394億円	5兆2,116億円	14兆3,319億円	GDPの約3% (実質GDP:559.9兆円)
	③良質な雇用 (大企業並みの賃上げ)	2.4万人 賃上げ率 中央値: 5.6% 平均値: 5.9%	23.2万人 賃上げ率 同左	63.8万人 賃上げ率 同左	賃上げ率 大企業: 5.3% 中小企業: 4.7% ※25年春闘
経済効果 (直接効果 + 間接効果 (波及効果))	全国	4.6兆円 うち付加価値1.7兆円 雇用者所得 1.0兆円	44.4兆円 うち付加価値16.7兆円 雇用者所得 9.2兆円	122.2兆円 うち付加価値45.9兆円 雇用者所得 25.3兆円	GDPの約8% (実質GDP:559.9兆円)
	うち地域 ※東京・愛知・大阪以外	3.4兆円 うち付加価値1.2兆円 雇用者所得 0.7兆円	33.0兆円 うち付加価値11.6兆円 雇用者所得 6.6兆円	90.6兆円 うち付加価値32.0兆円 雇用者所得 18.2兆円	

中小企業成長加速化補助金申請者データ、総務省「産業連関表」等より東京大学エコノミックコンサルティング株式会社が「100億企業創出の影響分析」として試算

中小企業成長加速化補助金におけるアウトカム目標とロジックモデル

※本ロジックモデルについては、今後も検討・見直し予定



各アウトカム指標の出典・エビデンス収集方法

アウトカム指標		目標年度	測定指標	目標値	測定手法
短期	設備投資完了件数	2025年度	補助事業者による設備投資完了件数	400件	補助事業実績報告書
中期	補助事業者のうち、補助事業終了3年後に自社の事業計画に定めている成長率を達成した企業割合	2028年度	補助事業者全体で補助事業終了3年後に自社の事業計画に定めている成長率を達成した企業割合	60%	事業化状況報告書等
長期	補助事業者のうち、新たに中小企業から売上高100億円を到達した企業数	2034年度	新たに中小企業から売上高100億円を到達した企業の10年間の累積数	5500件	民間企業が持つデータベースで把握予定

今後のスケジュール（中小企業成長加速化補助金事業）

- 採択事業者による効果報告終了までの期間（足下～2030年代前半）においては、採択事業者に対するフォローアップを実施し、本補助金の効果分析や制度・運用改善の検討等を進めていくことを想定。
- また、採択事業者による効果報告終了後には本データを踏まえた検証・分析を実施予定。

